

ギンモクセイ

1由来

「モクセイ」の由来

樹皮の様最もの動物のサイに似ていることから、中国で名付けられました。

「ギン」の由来

仲間であるキンモクセイがオレンジ色の花を金に見立てているからギンモクセイは白い花を銀に見立てて名付けられました。

2開花時期

9月下旬～10月

(少し遅れて咲くことが多いです)

3主な特徴

花: 白色の小さな花を束状に咲かせます。

香り: 控えめで上品な、ほのかに甘い香りがします。

樹形: 葉は濃い緑色をしていて、葉に細かいギザギザがあります。

4キンモクセイとの違い



ギンモクセイ

花の色

白や淡いクリーム色

香りの強さ

控えめ・優しくただよう

葉緑

ギザギザがあるものが多い

キンモクセイ

花の色

鮮やかなオレンジ色

香りの強さ

非常に強い・遠くまで届く

葉緑

ギザギザがほぼ無い

5おすすめなところ、良さ

ギンモクセイの香りを嗅ぐとリラックス効果が出て、イライラしていても心を落ち着かせる効果があるそうです。ぜひ銀木犀の香りを嗅いでみてください。

6花言葉

「初恋」

白くて可愛らしい花という意味です。

「謙虚」

自分を威張らず控えめな態度のことという意味です。

